

平成31年度が始まりました

一緒に頑張りました！

歴史的な変化が起る年に

今年は、新天皇陛下がご即位され、元号も改まります。歴史的な変化をきっかけに新しい何かを始める動きや、これまでの仕組みやカタチを刷新するムードが、全国的に高まることが予想されます。仙北市もこれまで出せなかった課題の解決策、そして具体の取り組みに着手する1年度です。この新しい時代を、市民の皆さんと一緒に歩みたいと思います。

市民全員で人口減少対策を

現在の仙北市の人口は約2万6千人です。合併当時から比べて6千人以上が減少しています。何とか歯止めをかけたい、減少スピードを鈍化させたいと考え、平成28年に仙北市総合戦略・人口ビジョンを策定しました。今年度は計画の最終年度ですが、課題とした仕事づくりや少子化対策で、大きな成果を上げるまでに

至っていません。私は定住を決心する大切な要素に、「働く場所・自分の役割」があると考えています。そこで市民の皆さんや民間企業の皆さんと、結果が出せるよう総力戦で取り組む1年度とします。一方で、農業も福祉も商業も工業もサービス業も、人手不足が深刻な現状です。この両者を結んで就業機会の拡大を図る組織を立ち上げます。また、様々な分野で若い皆さんの起業熱が高まっています。そんな皆さんをしっかりと応援します。小さな取り組みの積み重ねが、最も有効な人口減少対策だと信じています。

議論の結果を反映した

予算づくりに

市の台所事情はとても苦しく、この状況は今後数年間続くことを予想しています。というのも、合併以来、長く議論してきた庁舎の在り方が決

まちの魅力と強みを利用して

仙北市は、毎日たくさんのお客さまを国内外からお迎えしています。でも、観光産業は総合産業といわれて久しいのに、一部の皆さんの生業にしかならない現実、県内随一といわれる入り込み客数があっても、それが地域の経済循環をどれだけ産み出しているか、様々な統計数値のような実感はありません。市は国家戦略特区指定に続いて、SDGs未来都市の選定、国との共同事務局の開設など、追い風となる要因は実に多数です。市民の皆さんには、そんな魅力や強みをもっともって活用して欲しいと思います。そして、市民の皆さん一人ひとりが、協働のまちづくりに参加して欲しいと思います。皆さんができることで、まちづくりに参加してください。私たちの仙北市を、楽しいまちに、元気なまちに、幸せなまちにするために、一緒に頑張りました！

平成31年4月1日

仙北市長 門脇 光浩

平成31年度 主要事業

ふるさとを 元気にする取り組み

1 豊かな農林業振興関連事業

農業夢プラン型戦略作目等生産基盤拡大事業費

3238万6千円

認定農業者などに対し、米に依存しない複合経営への転換や農産物加工などによる高付加価値化などの取り組みを支援します。

仙北市特別栽培米普及事業費補助金

120万円

仙北市堆肥センターの有機肥料を利用して有機栽培米や有機野菜などに取組む農家へ助成し、仙北市ブランド化推進と農業所得の向上を図ります。

仙北市畑作園芸等振興事業費補助金

500万円

水田を活用した畑作への誘導を図るため、施設園芸用の機械導入費・施設整備費などへ助成し、園芸作物を取り入れた複合経営を推進します。



農業用マルチコプター導入等事業費補助金

309万円

農業用無人マルチコプターの保有者または1年以内に保有が見込まれる方に対して農業用無人ヘリコプターオペレーター技能認定証取得費用および機材導入に助成します。

農地集積加速化基盤整備事業費

1億7300万4千円

秋田県が行う西木町潟野十二峠地区・田沢湖生保内南地区・田沢湖神代地区の農地集積加速化基盤整備事業および角館中川地区県単調査費に対して負担します。

農地中間管理機構関連ほ場整備事業費

1131万6千円

秋田県が行う西木町八津鎌足地区の農地中間管理機構関連ほ場整備事業に対して負担します。

中山間地域区画整理事業費補助金

500万円

中山間地域において、ほ場整備事業対象外のほ場で畦畔除去による区画拡大を図る取り組みへ補助します。

2 創造性ある 観光商工業振興関連事業

中小企業活性化支援事業費補助金

900万円

市内中小企業の起業、新分野進出、事業拡張に係る施設整備、機械購入費に対し助成します。

国際観光宣伝・誘客事業費

868万7千円

市内観光団体と連携し、海外誘客事業を行うとともに、外国語版パンフレットを作成するなど受入態勢の強化



インバウンド横軸連携受入整備事業費（観光復興交付金）

1297万6千円

秋田市、男鹿市、大仙市と連携して2次アクセス整備を進めるほか、市内観光地を結ぶ2次アクセス網を整備するための実証実験を行います。

桜まちづくり事業費

399万7千円

角館町落合地区・古城山および田沢湖下高野地区などの桜の維持管理を行い、桜を活かした地域振興を図ります。

地域ブランディングによる観光まちづくり事業費（地方創生推進交付金）
2119万9千円

市内にある地域資源のブランディングを図るとともに、訪日観光客を受け入れるための環境および体制整備、海外プロモーションおよび外国人材を採用した観光情報などの発信を行います。

3 災害に強いまちづくり 関連事業

地域振興事業費 900万円

各地域センターにおいて、地域住民の要望や災害の発生などにより緊急に対応すべき事案に迅速に対処します。



再災害防止対策事業費 1900万円

複数回災害が発生している箇所について、徹底して対策強化を図ることです。

将来にわたって安心できる生活環境に向けた整備を行います。

仙北市自主防災組織が実施する災害復旧事業費補助金 50万円

災害により日常生活で利用する資産が被災した際に、他の支援を受けることができない場合に、地域で協力して復旧に取り組む事業へ補助します。

4 優しさにあふれる 福祉・子育て関連事業

福祉医療費 2億2211万2千円

仙北市に住所を有する乳幼児、小・中学生、ひとり親家庭の児童などの医療費自己負担分を助成します。



誕生祝支給事業費 300万9千円

新生児の誕生を祝うため、祝い金を支給します。

すこやか子育て保育料助成事業費 2529万4千円

私立の認定こども園、認可保育所、幼稚園、認可外保育所、地域型保育事業の利用者に対して助成します。

5 個性豊かな教育推進関連事業

ドローン学習研究事業費 224万7千円

小学校でドローンを用いたロボットプログラミング学習の実践研究を推進するため、ドローンなどの教材を配備します。



国際交流事業費 226万円

角館中学校と恵文高級中学（台湾）、生保内中学校と北投国民中学（台湾）の交流事業を行います。

6 ふるさとを元気にする 定住関連事業

小学校外国語活動支援員派遣事業費 245万8千円

平成32年度から小学校英語の教科化が全面実施になることに向けて、外国語活動を充実させるため支援員を配置します。

定住対策推進事業費 183万8千円

空き家情報バンクの利用促進、移住フェアへの参加、移住者向け情報パンフレットの作成および定住促進奨励金などにより移住定住の推進を図ります。



定住対策新婚世帯家賃助成事業費補助金 1086万8千円

定住対策の一環として、市内に居住する新婚世帯が負担するアパートなどの家賃に助成します。

次世代定住支援事業費補助金

1660万円

定住促進のため、市内に住宅を新築・購入する45歳以下の夫婦または子育て世帯の住宅取得費に助成します。

移住支援事業費補助金（地方創生推進交付金）

300万円

東京圏からU・Jターンによる産業人材の確保および移住促進のため、マッチング支援対象法人への就業者や地域の課題解決に資する社会的事業の起業家に対して、移住支援金を支給します。

7 新たな創造特区関連事業

地方創生推進事業費

85万5千円

地方創生特区を活用した産業振興などを推進します。また、ドローン飛行エリアの管理および地方版IoT推進ラボ（経産省認定）などへの参加により地方創生推進を図ります。

人と事業が集まり育つ未来創生事業費（地方創生推進交付金）

374万7千円

近未来技術を活用した新たな産業づくり支援協議会を運営し、近未来技術の普及に関わる企業との連携、実証実験の公募並びに起業に向けた研修会などを行います。



温泉×健康によるヘルスケア推進事業費（地方創生推進交付金）

736万円

疲労ストレス測定システムによる温泉入浴効果のデータ蓄積や分析を行うとともに、ヘルスケアプログラム外国語版パンフレットを作成し、海外プロモーションの企画運営を行います。

農業IoT・水素利用による産業創造事業費（地方創生推進交付金）

2229万1千円

農業IoTの促進のため、ドローンによる農産物の生育調査や運搬実証、ほ場の水位・温度管理のほか、玉川温泉水を活用した水素生成に関する調査研究を行います。

持続可能な開発目標（SDGs）推進事業費

255万3千円

SDGsの普及浸透と、SDGs未来都市計画に掲げる「ユニバーサルデザイン」のまちづくりによるホスピタリティの向上を図るため、市民向けシンポジウムを開催します。



8 その他事業

庁舎整備事業費

11億33万9千円

市民協働を活性化させ、まちづくりの拠点となる新角館庁舎を建設します。平成32年9月の開庁を目指します。

小学校外国語活動支援員派遣事業費

245万8千円

平成32年度から小学校英語の教科化が全面実施になることに向けて、外国語活動を充実させるため支援員を配置します。

6 ふるさとを元気にする 定住関連事業

定住対策推進事業費 183万8千円

空き家情報バンクの利用促進、移住フェアへの参加、移住者向け情報パンフレットの作成および定住促進奨励金などにより移住定住の推進を図ります。



定住対策新婚世帯家賃助成事業費補助金 1086万8千円

定住対策の一環として、市内に居住する新婚世帯が負担するアパートなどの家賃に助成します。



庁舎耐震化事業費

2億3031万3千円

防災拠点となっている田沢湖庁舎の耐震補強工事を行います。また、機能不良となっている屋上防水および外壁改修工事を実施します。

公共施設等マネジメント事業費

362万3千円

田沢湖第2庁舎、田沢湖総合開発センターおよび田沢湖保健センターの改修などに係る基本計画を策定します。

総合給食センター建設事業費

11億8184万3千円

高い衛生水準を備え、安心・安全な給食を提供する総合給食センターを建設します。